

平成30年1月吉日

協賛企業各位

全はますりッパ卓球選手権大会実行委員会

実行委員長 工藤 圭亮

全はますりッパ卓球選手権大会2018 ご協賛依頼

現在地域商店街は、少子高齢化に伴う人口減少や人口構造の変化等によるマーケットの変容、更には郊外に立地する大型店の攻勢による相対的な地位の低下により、地域住民が暮らしていくために必要な機能を次第に失いつつあります。しかしながら、地域の人達が安全に暮らせるまちづくりには、経営者の顔が見える商店街の存在は必要不可欠です。

地域商店街の活性化を図り、地域商店街を取り巻く社会的課題の解決、集客の回復をすることにより、活力ある地域商店街へ構造変革的な再構築を推進する必要があります。それがまさに「賑わいあふれるまちづくり」に結び付き、その賑わいは地域の安全安心に必ず結びつくと考えています。

平成27年10月24日に和田町商店街協同組合では「第38回ベッピンマーケット」において、同時開催として「全わだすりッパ卓球選手権」を開催したところ大好評で幕を下ろすことができました。そして平成28年はこの取り組みを保土ヶ谷区内の商店街に広げようと「全ほどすりッパ卓球選手権大会」と題し、保土ヶ谷区内8商店街で予選会を行い、11月12日に和田町駅前で各商店街の優勝者による頂上決戦を行いました。平成29年には保土ヶ谷区商店街連合会の後援をいただき、全14商店街で「第二回 全ほどすりッパ卓球選手権大会」を行いました。更に当年は、本取り組みを「全ほど」から「全はま」に広げる準備段階として保土ヶ谷区同様に区制90周年を迎える中区、神奈川区、磯子区、鶴見区の各一商店街で予選会を実施し、その王者たちで真のチャンピオン決定戦も行いました。総勢376人の選手たちの中から保土ヶ谷区の長者、5区商店街の長者を決定することができました。

私たちはこのスポーツを市内全域に広める目標をもっています。そこで、平成30年は「全はますりッパ卓球選手権大会2018」と題し、市内18区において予選会を行い、横浜市の頂点を決めたいと思っております。その為に地域に根差した貴社のご協賛を賜りたくお願い申し上げます。

記

主 催：全はますりッパ卓球選手権大会実行委員会

共 催：NPO法人 ハマのトウダイ・チーム和田街

対内対象：横浜市内商店街

対外対象：商店街周辺の市民

後 援：横浜市経済局（予定）

協 賛 金：一口10,000円

スケジュール

平成30年 4月～11月 18区各商店街で予選会をして優勝の選出

平成30年11月10日 聖地和田町商店街開催ベッピンマーケットにてから選出された優勝者で決勝戦

※全和田スリッパ卓球選手権とは

場 所：和田町商店街中央道路（ベッピンマーケット開催の歩行者天国で開催）

日 時：平成27年10月24日 12:00~14:30

参加者：大人32人（4ブロック制）子供32人（4ブロック制）

参加費：無料

賞 品：大人の部では和田町商店街一か月間有効なチケット15,000円を割り振り、参加賞として当日使える
チケット200円を配布、子供の部ではお菓子とジュースの配布

※詳細は添付の参考資料をご覧ください。

※第1回 全ほどスリッパ卓球選手権とは

保土ヶ谷区内8商店街の予選会（全4会場）を勝ち抜いた各商店街の代表による頂上決戦

場 所：区内全4会場和8商店街にて予選 和田町駅前広場（頂上決戦）

日 時：平成28年11月12日（頂上決戦）

主 催：全ほどスリッパ卓球選手権大会実行委員会

共 催：チーム和田街・NPO 法人ハマのトウダイ

協 力：ぎんがむら、FM上星川、横浜FC

後 援：保土ヶ谷区

参加者：全大会で136名

参加費：無料

賞 金：優勝賞金10,000円と副賞トロフィー（その他各会場で様々な賞品が渡された）

事業費：ハマのトウダイから67,938円 協賛企業23社から240,000円、補助金から250,000円

※第2回 全ほどスリッパ卓球選手権～全よこへの prologue～とは

場 所：保土ヶ谷区内14商店街・区制90周年4商店街（詳細は添付のチラシ参照）
和田町商店街（頂上決戦）

日 時：平成29年11月11日 12:30~15:00

主 催：全ほどスリッパ卓球選手権大会実行委員会

共 催：チーム和田街・NPO 法人ハマのトウダイ

協 力：ぎんがむら、FM上星川、横浜FC

後 援：横浜市経済局 保土ヶ谷区 中区ほか

参加者：全大会で376人

参加費：無料

賞 金：保土ヶ谷区優勝賞金10,000円 5区10,000円優勝参加者：

事業費：協賛企業41社から480,000円、補助金から250,000円 区制90周年記念事業費30,000円

第1回 全はまスリッパ卓球選手権大会 2018

企業協賛申込書

私は内容を理解し、以下の通り申し込みます。

企業名	業態:																									
住所																										
電話/FAX	TEL:	—	—	/FAX:	— —																					
代表者氏名/フリガナ	/																									
担当者名																										
担当者連絡先	※日中繋がる連絡先																									
メールアドレス	※あれば結構です																									
フレーズ (20文字以内)	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td></td> </tr> </table>					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
1	2	3	4	5	6	7																				
8	9	10	11	12	13	14																				
15	16	17	18	19	20																					
協賛金以外のサービス																										

以下の文章を確認し、□に✓(チェック)をお願い致します。

※本イベントの告知方法は各予選会にてA4チラシ合計7,000枚、A2ポスター500枚を掲示します。また、タウンニュース横浜市内全域80万部に全18回を記事として掲示します。

- 本年はご協賛企業様から1名選手として予選会に参加することが出来ます。そのスポンサーメリットを使用しますか。(※参加人数によって希望会場を変更していただく場合があります。)

参加希望予選会		参加者氏名	
---------	--	-------	--

- 本イベントの内容を熟知し協賛金を負担します。
- パフレットの掲載する内容については協力をします。
- パフレットの掲載する内容昨年と同じで構いません。(昨年ご協賛いただいた方)
- 名刺半分サイズ程度 円 円 一口10,000円を協賛します。
- 掲載用ロゴデータ渡します。 送信先 VMD JAPAN 天野 amano@vmd.co.jp
- 平成30年 年 月 申込み締切日 平成30年2月28日

※FAX返信先 実行委員会事務局 昭和建設(株)内 金子 FAX045-332-1005 TEL045-333-1751

※協賛金振込先 湘南信用金庫 保土ヶ谷支店 普通0126227 名義 チームワダマチ (振込手数料はご負担ください)